

国産原材料サプライチェーン構築事業に関する事業評価シート(実施主体別一覧)

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標関係								整備事業	事業評価の検証方法	費用対効果分析関係		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						生産者～中間事業者				中間事業者～食品製造業者等						計画値	結果			
						現状値	目標値(26年)	実績(26年)	達成率	現状値	目標値(26年)	実績(26年)	達成率							
青森県	深浦町	○(地区推進事業) 黄金崎農場加工用大根推進協議会 ○(整備事業) (株)黄金崎農場	野菜(だいこん)	平成21年度、22年度 ○(地区推進事業) 国産原材料の供給力の向上(協議会内出荷量を10%以上増加させる) ○(整備事業) 平成21年度(繰越)	-	137.0%	199.5%	145.6%	-	136.8%	199.6%	145.8%	農産物処理加工施設	平成26年度実施状況報告書の出荷実績による。	1.9	-2.79	○(地区推進事業) 1 ○(整備事業) 1	○(地区推進事業) 1 ○(整備事業) 2	1. 平成26年度を目標年とした改善計画を策定し、目標値達成に向けて取り組んだ結果、目標を達成した。	
青森県	八戸市	北日本青果加工物流協議会	野菜(だいこん、ながいも、にんにく)	平成21年度	-	41.7%	50.1%	120.0%	-	41.7%	50.1%	120.0%	-	平成26年度実施状況報告書の出荷実績による。	-	-	1	1	1. 平成26年度を目標年とした改善計画を策定し、目標値達成に向けて取り組んだ結果、目標を達成した。 2. また、5%品目に係る協議会内出荷量及び全出荷量についても目標達成した。	
			野菜(ごぼう)		-	45.2%	58.5%	129.3%	-	100.0%	100.0%	100.0%								

(注) 「事業計画の妥当性」の欄には、計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入。

「適切な事業執行」の欄には、事業が適切に執行された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入。

国産原材料サプライチェーン構築事業に関する事業評価シート(実施主体別一覧)

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標関係								整備事業	事業評価の検証方法	費用対効果分析関係		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						生産者～中間事業者				中間事業者～食品製造業者等						計画値	結果			
						現状値	目標値(26年)	実績(26年)	達成率	現状値	目標値(26年)	実績(26年)	達成率							
宮城県	栗原市	東北の野菜を有効活用する為の推進協議会	野菜(はくさい)	平成21年度	国産原材料の供給力の向上(協議会内出荷量を10%以上増加させる)	-	47.3%	64.1%	135.6%	-	47.3%	64.1%	135.6%	-	平成26年度実施状況報告書の出荷実績による。	-	-	1	1	1. 平成26年度を目標年とした改善計画を策定し、目標値達成に向けて取り組んだ結果、目標を達成した。
宮城県	東松島市	石巻青葉加工業務用野菜契約的推進協議会	野菜(ほうれん草、小松菜、かぶ、からみ大根、大根、なかいも、きぬさや、キャベツ、なす、枝豆、アスパラガス)	平成21年度	国産原材料の供給力の向上(協議会内出荷量の割合を5%以上増加させる)	-	80.1%	100.0%	124.8%	-	100.0%	91.7%	91.7%	-	平成26年度実施状況報告書の出荷実績による。	-	-	1	1	1. 平成26年度を目標年とした改善計画を策定し、目標値達成に向けて取り組んだ結果、目標を達成した。 2. また、協議会内出荷量及び全出荷量についても目標達成した。(中間事業者～食品製造業者段階における「協議会内出荷量」及び「全体出荷量」の実績値は目標値を超えた一方で、出荷量のバランスで協議会内出荷比率は目標値に達しなかったものの90%を越えており「目標達成」と判定。)

(注)「事業計画の妥当性」の欄には、計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入。

「適切な事業執行」の欄には、事業が適切に執行された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入。

(別添)

国産原材料サプライチェーン構築事業に関する事業評価シート

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標関係								整備事業	事業評価の検証方法	費用対効果分析関係		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						生産者～中間事業者				中間事業者～食品製造業者等						計画値	結果			
						現状値(20年)	目標値(26年)	実績(26年)	達成率	現状値(20年)	目標値(26年)	実績(26年)	達成率							
山形県	寒河江市	山形県原材料供給推進協議会	葡萄	平成21年度 平成22年度 平成23年度	国産原材料の供給力の向上(協議会内出荷量を 10%以上 増加させる)	-	3380.5%	4380.5%	129.6%	-	-	-	-	-	平成26年度実施状況報告書の出荷実績による。	-	-	1	1	1. 平成26年度を目標年とした改善計画を策定し、目標達成に向けて取り組んだ結果、目標を達成した。
			葡萄		国産原材料の供給力の向上(協議会内出荷量の割合を 5%以上とする)	-	-	-	-	-	38.3%	88.5%	231.1%							

(注) 1 事業計画の妥当性の欄には、計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入すること。

2 適切な事業執行の欄には、事業が適切に執行された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入すること。